

工学実感フェア

2012

10月27日^{Sat}/28日^{Sun}
開催時間 10:00~16:00
大阪工業大学大宮キャンパスにて

チャレンジ、日本。

—夢をかなえるひとに—

技術は、国境を越え、人々のところを動かす。

ものづくりには、

常に、より良い世界へと変えるチャンスがあり、

チャレンジしつづける人たちがいます。

夢をつかんで、はなさない、あきらめない。

大阪工業大学も、

そんなタフなエンジニアを育てています。

工学実感フェアでは、大学のあたらしい動きと

最新のテクノロジーをわかりやすく伝えています。

お子さまと一緒に実験や体験をしながら、

科学の楽しさを実感してください。

主催：大阪工業大学
企画・運営：大阪工業大学工学部 工学実感フェア2012実行委員会
協力：The Boeing Company、マツダ株式会社、
大阪工業大学城北祭実行委員会(順不同)

問合せ先：工学実感フェア2012実行委員会事務局
大阪工業大学工学部事務局(大宮キャンパス内)
大阪市旭区大宮5-16-1 TEL 06-6954-4419
e-mail kougaku@ofc.oit.ac.jp

<http://www.oit.ac.jp/>

■ 地域に開かれた学びの場をめざして

大阪工業大学 学長 工学博士 井上 正崇

大阪工業大学は工学部、情報科学部そして知的財産学部の3学部を有し、大宮そして枚方にあるふたつのキャンパスで、約8,000名の学生が学んでいます。1922(大正11)年、建学。以来、「世のため、人のため、地域のために『理論に裏づけられた実践的技術を持ち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行う」ことを教育理念に掲げ、これまで日本の発展に貢献する人材を数多く輩出しています。その教育は、徹底した実践主義で行われ、教員が学生と共に課題を共有し、密接に関わりながら知識、技術の体得と人間性の向上を促すことに特色があります。現在、本学では持続可能な社会の実現に向けて、環境共生を配慮した様々な学生主体のプロジェクト活動を活発に行っています。例えば、学内の廃棄物を利用してリサイクルエネルギーを活用するOITキャンパスエコプロジェクトやソーラーカープロジェクト、ロボットプロジェクトなどがあります。ロボットプロジェクトは、「NHK大学ロボコン2012」で、昨年の結果を上回りベスト4に入賞しました。また、ソーラーカープロジェクト、学生フォーミュラSAEプロジェクトでは上位進出を果たすほか、人力飛行機プロジェクトでは鳥人間コンテストに出場し、人カプロペラ機ディスタンス部門6位の成績を残す活躍を見せました。2007年から学生や教員たちが学部・学科横断型で、多くの企業の協力をいただきながら開発した本学の小型人工衛星「PROITERES」の打ち上げが成功しました。

東日本大震災の甚大な影響が今なお残る今日、我が国は経済的にも厳しい状況にあります。この国を再び活力あるものにするため、グローバルな世界で通用する技術力を磨くと同時に、未来を担う子供達の理科教育にも一層の配慮が求められています。本学は、真に活躍できるエンジニアを育成するために、ものづくり教育や環境教育をカリキュラムに反映させた丁寧な教育を行っています。これらで培ってきた教育の実績を基礎として、理科のおもしろさを広く知ってもらうのに貢献できるとの確信を持ち、大学を広く社会に開き、地域の方々にも本学の持つ知識や技術、施設を活用いただく活動を行います。本パンフレットでご案内する催事は、そのうちのひとつです。わたくしたちの教育の一端に触れていただく機会になることを切に願っています。

大宮キャンパスへのアクセス

| | | | |
|-------------|--------------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| JR大阪駅 | 大阪駅前(スターミナル)から市バス34系統「守口車庫」行 約25分 | 市バス 中宮 (大阪工大前) | 下車すく |
| 地下鉄新大阪駅 | 御堂筋線「なんば、なかもず」方面行 約5分 | 中津駅 | 2号出口より(阪神)地下鉄・中津から市バス34系統「守口車庫」行 |
| 地下鉄京阪本線天満橋駅 | 市バス110系統「守口車庫」行 約25分 | | |
| 地下鉄東梅田駅 | 谷町線「大日」行 約12分 | 地下鉄 千林大宮駅 | 2号出口から北西へ徒歩 約12分 |
| 地下鉄天王寺駅 | 谷町線「大日」行 約25分 | | |
| 北大阪急行千里中央駅 | 大阪モノレール 「門真市」行約25分 | 地下鉄大日駅 | 谷町線「八尾南」方面行 約5分 |
| 地下鉄井高野駅 | 今里筋線「今里」行 約7分 | 地下鉄 太子橋 今市駅 | 6号出口から西へ徒歩 約12分 |
| 地下鉄今里駅 | 今里筋線「井高野」行 約15分 | | |
| 京阪本線千林駅 | 北西へ徒歩 約20分 | | |



※公共交通機関をご利用ください。
※駐輪場は阪神高速道路高架下にございます。
※駐車場はございません。
※自家用車でのご来校はご遠慮ください。

OIT NOW

アイデアあり、技術あり、OITの「今」を伝えます。

1 ロボットプロジェクト ~NHK大学ロボコン~

ものづくりセンター/近藤先生

NHK大学ロボコン2012にてベスト4に輝いたロボットのデモンストレーションを行います。



2 ロボットプロジェクト ~第5回八尾ロボットコンテスト学内選考会~

ものづくりセンター/近藤先生

第5回八尾ロボットコンテストに本学代表として出場するチームを選抜するための学内選考会を行います。4チームの中から1チームが選ばれます。



3 ロボットプロジェクト ~レスキューロボット~

ものづくりセンター/近藤先生

第11回レスキューロボットコンテストにてレスキュー工学大賞に輝いたロボットのデモンストレーションを行います。ロボットの操縦体験も行います。



4 ロボカップ@ホームリーグ

ロボット工学科/廣井先生

ロボカップ@ホームリーグに出場し、2年連続準優勝!最新の生活支援ロボットを体験しよう。



5 ソーラーカープロジェクト

機械工学科/中川先生

ソーラーカープロジェクトは、太陽光のエネルギーで走るソーラーカーを設計、製作し、毎年、FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUPソーラーカーレース鈴鹿やワールド・グリーン・チャレンジ・ソーラー&FCカー・ラリー(秋田)に参加しています。昨年は好成績を取りましたが、今年は残念ながら鈴鹿総合13位でした。大学で製作し、鈴鹿に参加した競技用ソーラーカーを展示します。



6 学生フォーミュラSAEプロジェクト

機械工学科/桑原先生、ものづくりセンター/小川先生

全日本学生フォーミュラ大会に出場するために、学生が製作したレーシングマシンを展示します。今年9月に開催された第10回大会で82校中15位の成績を収めました。



7 人力飛行機プロジェクト

~鳥人間コンテストに出場した人力飛行機~

機械工学科/小池先生

今年の鳥人間コンテストに出場した人力飛行機と説明ポスターを展示します。一部破損していますが、琵琶湖を飛んだ飛行機を実感してください。



8 OITキャンパスエコプロジェクト

応用化学科、電気電子システム工学科、機械工学科、環境工学科

食堂生ごみをエネルギーに変換する学科横断プロジェクトです。4学科が互いの得意分野の最新技術で地球環境問題に取り組んでいます。見学ツアーも実施します。



9 コンバート電気自動車とワイヤレス充電

機械工学科/中川先生、電気電子システム工学科/大森先生

ガソリンエンジンを電動モータに置換した大工大製電気自動車の展示とソーラーコンピューターカーを用いたワイヤレス充電の実演。

学生チャレンジプロジェクトゾーン

学際研究ゾーン

工学実感フェア2012 プログラム

I テクノ・フォーラム

※定員170名 入場は先着順。定員になり次第、入場を締め切らせていただきます。

Made with Japan.
常識をくつがえすものづくりの現場を知ろう。

ボーイング787の誕生 :『BETTER』へのあくなき追求



The Boeing Company
小林美和 氏

日時:10月27日(土)
13:00~14:00(開場 12:30)
会場:10号館4階1041教室

マツダの新世代ガソリン・ディーゼルエンジン -SKYACTIV-G と SKYACTIV-D-



マツダ株式会社
パワートレイン開発本部 主査
仁井内 進 氏

日時:10月28日(日)
13:00~14:00(開場 12:30)
会場:10号館4階1041教室

II OIT NOW

アイデアあり、技術あり、OITの「今」を伝えます。

日時:10月27日(土)、28日(日) 10:00~16:00
会場:2号館1階、10号館前

III ものづくり実践教室

みてみよう、作ってみよう、科学しよう。

日時:10月27日(土)、28日(日) 10:00~16:00
会場:各研究室

IV エンジョイ・プログラム

技術について知る、体験する場。

日時:10月27日(土)、28日(日) 10:00~16:00
会場:10号館前広場

- ミニソーラーカー、電動四輪バギー(小学4年生以上・雨天中止)
- ミニSL蒸気機関車
- スカイアクティブエンジン搭載自動車「CX-5」(要運転免許証)【28日のみ】

高校生のものづくり道場

▶開催場所 大阪工業大学ものづくりセンター

問い合わせ先 TEL:06-6954-4063 FAX:06-6952-4474
URL: <http://www.oit.ac.jp/japanese/monolab/>

